

安全

安心

快適

公共交通を未来へつなげる

「第5次アクションプラン」が本格始動！

(個別行動計画)

これまでの背景

交通局は、これまでも「伊丹市交通事業経営戦略(平成28～令和7年度)」に基づき、経営基盤の強化、安全性・快適性の向上等に取り組んできました。しかし交通事業を取り巻く環境は厳しく、地域公共交通の維持・存続が大きな社会的問題となっています。交通局では、このような社会背景のもと、引き続き本市において欠かすことのできない社会基

盤としての責務を果たすため、これまでの経営計画の理念・取組を継承しつつ、新たな課題にも対応した「伊丹市交通事業経営戦略(令和8～17年度)」及び、「第5次アクションプラン(令和8～12年度)」として前期5カ年行動計画を、今年3月に策定しました。

4月から新たな経営戦略がスタート

「お客様に愛される市営バス」「働きがいの創出と人的資本の育成」「持続可能な経営基盤のさらなる強化」の3つの経営目標を設定、それぞれに重点的に取り組むべき施策を定め、経営改善に向けた取り組みを着実に進めていきます。

GOAL

経営目標

お客様に愛される
市営バス



働きがいの創出と
人的資本の育成



持続可能な経営基盤の
さらなる強化



ACTION PLAN

個別行動計画

1

安全・安心な輸送サービスの向上



- 運輸安全マネジメントの推進
- 乗務員のホスピタリティレベルの向上
- バス車両の更新
- 輸送設備関連の修繕・更新



3

事業運営の基盤強化



- ダイヤ改正と運賃改定
- 運行部門の人材確保と育成
- 業務効率化の推進
- 交通事業以外の収入確保
- 収益の確保と経常的経費の縮減



2

快適性・利便性の高いサービスの提供



- 利用促進策の展開
- バス停施設等の維持・更新
- キャッシュレス決済の推進
- キャラクター等を活用したイメージアップ

4

次世代の交通事業への対応



- 脱炭素化への取り組み
- 多様な分野との連携によるまちづくり貢献
- 将来を見すえた新たな交通モードの研究

